

12月は年間で最も事故が多い季節です。
 師走で忙しいですが、だからこそ余裕のある安全運転を！

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。

この用紙は両面印刷でご使用ください。(表)



北海道の田舎道は怖い

この映像の訴求ポイントは…

- ◎雪道では不意のホワイトアウトに要注意。
 - ◎急ブレーキは厳禁。対向車が見えたら先に速度を抑えましょう。
- 類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



妻、絶叫！！恐怖のアイスバーン…

この映像の訴求ポイントは…

- ◎凍結路でスピンしたら後は運任せ。スピンしない運転が重要。
 - ◎雪道での急ブレーキ、急加速、急ハンドルは厳禁です。
- 類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



子供は飛び出すものと思え！

この映像の訴求ポイントは…

- ◎ガードレールがなければ、子供は飛び出してきます。
 - ◎子供がいたら、ブレーキを踏み込める姿勢をとりましょう。
- 類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



一刻一秒を急いでいることもあります

この映像の訴求ポイントは…

- ◎走ってくる相手が必ず停まるとは限りません。
 - ◎師走の忙しい時期、無理な運転をしまいがち？
- 類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



一時停止無視の車にあわや衝突の危機

この映像の訴求ポイントは…

- ◎こちらがよく見えていても、相手も見えているとは限りません。
- 類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

【コラム】雪道では「急」のつく運転をしてはいけません

冬になりました。スキーや温泉にいかれる方も多いかと念います。冬はスタッドレスタイヤという方も多いでしょう。雪道でもよく制動が効き、凍える手でチェーンの着脱をすることも必要ありません。スタッドレスタイヤだけで、クルマにチェーンを載せていない人も少なくないようです。

しかし過信は禁物です。山の上にあるスキー場などでは、勾配のある場所も多く、スタッドレスタイヤでは登り切れないこともあります。また、1年中、スタッドレスタイヤを履いている場合は、肝心の溝がすり減っていることに気が付かず、実際に雪道や凍結路に来たときにスリップしてしまうこともあります。雪のありそうな地方に出掛けるときは、あらかじめスタッドレスタイヤの溝を確認し、念のために必ずチェーンも載せていくようにしましょう。

雪道や凍結路での運転で特に注意すべきなのがスリップです。いったんスリップしてしまうと体勢を戻すことは至難です。対向車線や歩道にはみ出してしまうと、重大事故にもつながります。スタッドレスタイヤでも滑るときは滑るので、スリップしづらい運転を心がけるようにしましょう。

具体的には、1) 速度を抑え気味にして、2) 車間距離も多めにとり、3) 「急」のつく運転(急ブレーキ・急発進・急ハンドル)をしない、ことです。



雪道・凍結路対策を万全に。“滑りづらい運転”を心がけて、無事故で年末年始をお迎えください。